

パンのある食卓を楽しむ

夏の砥部焼展

シンプルでいて、温もりのある砥部焼の器は、長く使い続けても飽きのこないのが人気です。今年も、砥部焼らしいデザインから新作までご用意します。毎日の食卓をもっと豊かに、心地よく。夏の食卓のコーディネートをお楽しみください。

[期間]

2024年8月3日(土)～8月7日(水)

10:00～19:00 ※最終日は16:00までです

[会場] 4Fコペンハーゲンルーム

8/3・8/4の2日間は、きよし窯 山田公夫さん、山田ひろみさんがご来店。ひろみさんが広島アンデルセンの砥部焼展のために描いてくださった新作「森の妖精」シリーズも登場。お楽しみに！

「きよし窯 山田ひろみさんデザイン」

◎蓋付きココット受注会

秋に向けて食卓の準備をしませんか。会期中、会場内にてご予約を承ります。※11月下旬以降のお渡しとなります。サイズ:直径約10cm×高さ約7.5cm ※デザインは3種類の中からお選びいただけます。(彩り花・みかん・椿)



予約不要

伝統工芸士 山田公夫さんのろくろ実演&体験

きよし窯2代目伝統工芸士・山田公夫さんと一緒に、器の元となる粘土を触ってろくろをまわしてみましょう。

[日 時] 8月4日(日)11:00～15:30

[会場] 4Fデンマークルーム

[参加費] 無料



要予約

愛媛県指定無形文化財 / 伝統工芸士

山田ひろみさんの「絵付け教室」

きよし窯の伝統工芸士・山田ひろみさんは、砥部を代表する絵付師でもあり、やさしいお人柄が作品にも表れています。絵付けの基本を教わりながら、自由にお皿やカップなどに描いてみませんか。



[日 時] 8月4日(日)

①11:00～12:30 ②14:00～15:30

[会場] 4Fデンマークルーム

[参加費] 2,800円+器代(600～1,800円)

[定 員] 各回16名様

持ち物: エプロン、ハンドタオル

※当日、好きな器をお選びいただけます。
※描きたい絵をイメージしてお越しください。
※作品は一度お預かりし、本焼きしたものを後日店頭にてお渡しします。

参加窯元: きよし窯/東吉窯/清月窯/ヨシユア工房/大西陶芸/すこし屋/雲石窯/岡田陶房/tsuneoka ceramics/イロリ工房/器屋ひより/和将窯/森陶房(順不同)

[ご予約方法] WEBまたは、お電話にて承ります。電話 (082) 247-2403(代) 受付時間 10:00～19:00
ご予約はこちらから→

ANDERSEN
HIROSHIMA

〒730-0035 広島市中区本通7-1 電話 (082) 247-2403(代)
<https://www.andersen.co.jp/hiroshima/>

